

## 火葬場火葬炉更新工事費の工事詳細について

環境部 生活環境課

## 1 目的

市営火葬場については、供用開始から33年が経過し老朽化が進んでいることから、施設の更新工事が必要となっている。なかでも、火葬炉の老朽化が著しく全10炉について早期の更新が必要な状況であるが、火葬場の稼働を止めることなく更新を行うために順次2基ずつの更新とし、令和6年度は11号炉、12号炉の2基の工事に着手する。

## 2 予算措置

## ・火葬炉更新工事費

令和6年度	1,496千円
令和7年度(債務負担行為)	148,104千円

※部品納期の長期化により工期が2カ年にまたがる見込みであることから、令和7年度に債務負担行為を設定。令和6年度予算としては、前払い及び部分払い金相当分のみを計上している。

※保健衛生施設整備事業債(充当率75%)を活用予定。

## 3 工事内容

- ・機械設備工事(火葬炉本体、燃焼設備、排気設備など)
- ・電気・計装設備工事(中央監視制御盤、動力制御盤など)
- ・その他工事(金物、配管、塗装、解体工事など)